

## COVID-19にもたらされた学術集会のオンライン改革

COVID-19の猛威により、世界を取り巻く状況は一変してしまった。日常的な研究活動もかつての在り方が難しく、多大な制限を余儀なくされている。特に大規模集会は実質的に開催不可能な状況に置かれている。外国との人の行き来はほぼ断ち切れ、国際学会も悉く延期や中止に追い込まれている。エネルギー関係の分野も例外ではなく、この状況下で如何にして知の探究を継続するか、という課題は共通であろう。

筆者がコアスタッフとして運営に携わっている**化学ポータルサイト Chem-Station**（通称ケムステ）では、いち早くオンラインでのシンポジウムを5月に開催し、大盛況に導いた。産官学の読者に向けて発信される当ニュースレターの話題としても重要と考えたので、運営で感じたことを紹介しながら、今後の科学交流の在り方について一考する機会を提供したい。・・・